

みんなの健康ラジオ

『脊椎圧迫骨折』

(2020年4月30日放送)

横浜市整形外科医会

弘明寺整形外科リハビリテーションクリニック

杉元 紳太郎

脊椎圧迫骨折

- ▶ 主に腰椎、胸椎における椎体の骨折であり、骨粗しょう症の患者さんに多くみられる。
- ▶ 骨粗しょう症性骨折の中で最多で、高齢化に伴って近年増加傾向である。

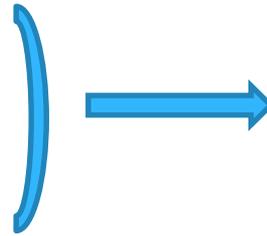


せきつい あっはく
脊椎圧迫骨折

骨折の原因

骨粗しょう症による易骨折性がベースになる。

- ▶ しりもちなどの転倒
- ▶ くしゃみ
- ▶ 重いものを持ち上げた際
- ▶ 体をひねった際



軽微なストレスで骨折を引き起こす。

症状

- ▶ 体動時の強い背中痛み
- ▶ 身長低下
- ▶ 背中や腰が曲がる。

1つの骨折を起こすことで、連鎖的な骨折を引き起こしやすく寝たきりの原因にもなりやすい骨折

診断（脊椎圧迫骨折）

レントゲン（X線）



椎体のつぶれ

MRI

椎体の圧壊がない初期段階に
骨の出血性変化で診断可

また新規骨折の有無の判断が可能



骨の出血、浮腫

治療法

保存療法

原則としてはまず保存療法を行う。
体にあったコルセット等の装具やギブスを
装着し骨折の進行を予防する
約8割は骨癒合が得られる。



手術療法

- 経皮的椎体形成術（BKP（balloon kyphoplasty））



- 後方固定術



骨粗しょう症治療

骨粗しょう症に対する治療介入は必須

まとめ

